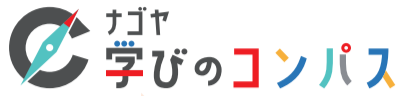




子どもの笑顔あふれる学校を目指して!

名古屋市では、子どもの学びの充実につながる学校運営の改善を進めています。
保護者や地域の方々とともに、子どもの笑顔あふれる学校を目指します。



「ナゴヤ学びのコンパス」について
詳しくはこちら→



全ての子どもが自分らしく、幸せに生きていくために、
「子ども中心の学び」を幼児期から青年期まで一貫して大切にします。



名古屋市の学校教育を通じて目指したい姿

重視したい学びの姿

- 自分に合ったペースや方法で学ぶ
- 多様な人と学び合う
- 夢中で探究する



目指したい子どもの姿

ゆるやかな協働性の中で
自律して学び続ける



実現したい市民の姿

自由な市民として互いを認め合い、
共に社会を創造する



目指したい姿に向けて、名古屋市立の学校はこんな取り組みをしています!



子どもが、新しいクラス
で毎日気を張って、疲れ
ているみたい...



先生に話しかけたい
けど、採点で忙しそう...



もっと子どもの学びを
広げてあげたい!



将来どんな仕事に
就こう...



子どもが学校からの
お知らせプリントを
出すのを毎回忘れる
ので困っちゃう...



先生たちがいつも
忙しそう...地域住
民の私たちにでき
ることはないかな?

4時間授業日を設定(小学校・中学校)

新しいクラスになる4月や、夏休み明けの9月などに4時間授業を設定。子どもたちは、ゆとりのある学校生活を送ることができます。

デジタル採点システムを導入(中学校・高等学校)

生徒の解答用紙をスキャンし、パソコン上で採点。先生に時間の余裕ができて生徒との時間が確保できます。

教科担任制を導入(小学校)

各教科の専門性を持った教員が指導することで、学習内容の理解がより深まります。また、複数の教員から、よりきめ細やかな指導を受けられます。

キャリアナビゲーターを常勤配置(中学校・高等学校・特別支援学校)

キャリアコンサルタントの資格を持ったキャリアナビゲーターが、授業の企画や個別相談を通じて、子ども一人一人の自分らしい生き方を支援します。詳しくは②面に掲載!

学校と保護者間などの連絡手段をデジタル化

学校から保護者へのお知らせなどをメールで受け取ったり、学校への欠席・遅刻連絡をアプリで行うなど学校とのやり取りがスムーズになります。

ボランティアとの連携

地域の大人が登下校の子どもたちの見守りや学校行事の運営補助を行うボランティアとして学校を支援することで、学校と地域の連携が密接になります。

夏休み明けの最初が4時間授業だと少しずつ生活リズムが取り戻せるので安心!



テストが早く返ってくるから復習がすぐにできる!
休み時間に先生と話せる時間ができてうれしい!



教科書に載っていないことも話してくれるので、「もっと知りたい」「自分でも調べよう」と思った!



キャリアタイムで自分の好きなことに気付けた。もっと深く学んでみたい!



授業参観の予定も送られてくるので、子どもがプリントを出し忘れても安心!
朝、時間を気にせずに、アプリで欠席連絡ができるので便利!



子どもたちの役に立てるだけでなく、日頃の様子もわかってうれしい!



学校では、こんな取り組みも進めています!

愛知小学校(中川区)は、教職員間の対話を重視して取り組みを行いました!

これまでの「当たり前」とらわれずに学校運営を見直し!

文章を書くことが苦手な児童も意欲的に取り組むことができるように、「当たり前を見直すプロジェクト」の一つとして、従来の「卒業文集」ではなく、「将来に残したい言葉や絵、詩」などの卒業制作に変更しました。



愛知小学校長
しばやま 柴山さん

自分の選んだ方法で表現できることから、どの子どもも目を輝かせながら取り組んでいました。友だちと相談しながら制作することで、活動そのものを楽しむ様子も見られ、制作の過程も貴重な思い出になったようです。